



大樽をゆるがすような 音が轟く樽の滝

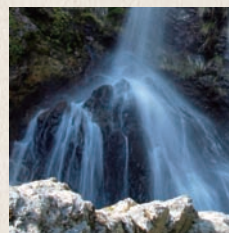
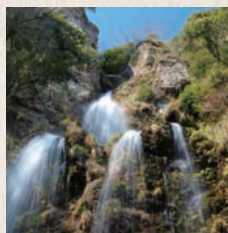
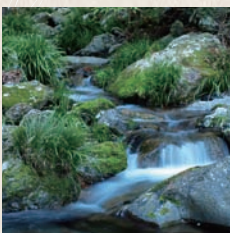


高さ65m、二段の滝からなっており
四国一の高さとも伝えられています。

大水がでると、大樽をゆるがすよう
な轟音がすることから、この名がつい
たといわれます。

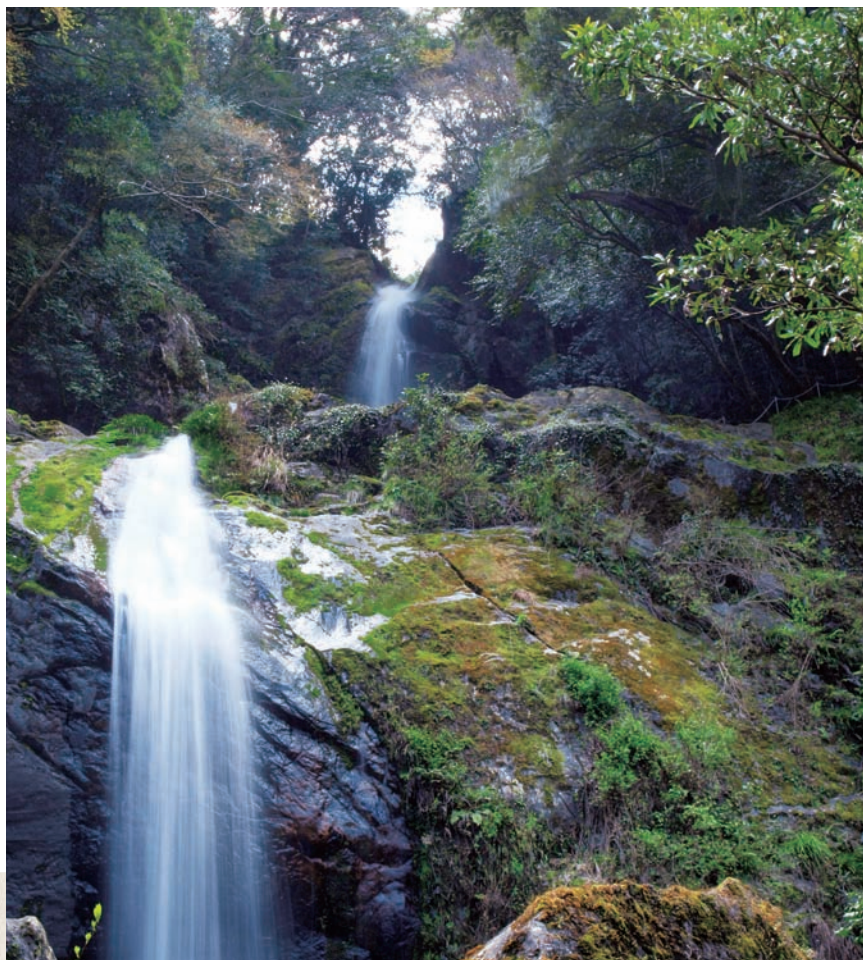
春の山桜や新緑、秋には紅葉、冬に
なると滝の水が凍りつくこともあり、
自然の壮大なパノラマが展開されます。

滝壺のそばには「竜神宮」が祀られ
ています。溯には大蛇が棲むので水に
は入るのは避けた方が良いといえ
られています。



トイレ施設なし

一枚の絵画を想わせる 新緑・紅葉につつまれた滝

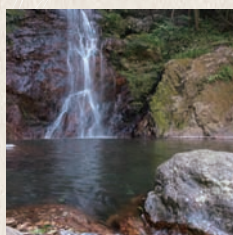


約30mの二段の滝からなっており、1段目には直径7〜8mの滝壺があり深々と水をたたえています。新緑・紅葉につつまれた滝は一枚の絵画を想わせます。

昔、平家の落人四十八人の婦女子がこの地に逃れたが、ある秋の夜、対岸にキラリと光るタカキビの葉の夜露を、源氏の追手の長槍と見誤り、もはやこれまでと次々にこの滝壺に身を投じて果てたという悲話があり、平家の滝と名付けられたといわれています。

滝のそばには、四十八の御霊を祀る四十八社貴船大明神が木漏れ日の中にひっそりと建っています。

滝周辺に遊歩道があります。



トイレ施設あり

巨岩巨石や 深淵の清流が絶景



吉原川の偉観。県道の眼下延長約2 kmに及び、約20 mの明神の滝、巨岩巨石や深淵の底まで見ることができ、清流が、絶景です。

春は岩場を彩る黄色のヤマブキや、紫色に咲くタキツツジ、岩頭にそびえる老松、そして秋には錦を織りなす紅葉など、いずれを見ても自然の造形美を満喫できます。

また、上流には吉原川の清流をうまく採り入れた庭園で有名な、吉原地区の産土神として住民の方の信仰が厚い河内神社があります。神社の付近一帯が吉原ふれあいの里となっており、鏡地区の特産品を味わうことができます。また、夏には恒例の流しそうめんが人気です。河原にはキャンプサイトやログハウスのバンガローもありキャンプに訪れる人たちで賑わいます。



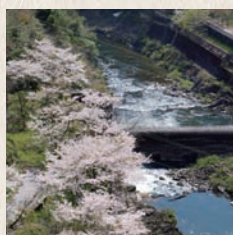
トイレ施設あり

高知市民の憩いの場 桜の名所・野鳥の宝庫



昭和42年に、洪水調節・上水・工業用水・発電用水などの確保を目的に高知県営ダムとして完成。高知市民の水瓶となっています。

ダム周辺は土佐鏡湖公園として桜の名所となっており、お花見のシーズンには大勢の人で賑わいます。また、オシドリやカワセミなど野鳥の宝庫としてバードウォッチングに訪れる人も多く市民の憩いの場となっています。

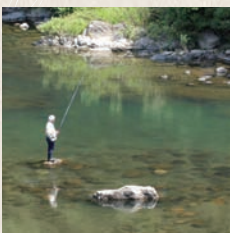


トイレ施設あり



キャン プや川遊 びには 絶好のポ イント

鏡ダム下流に流れが大きく蛇行したところがあります。そこは、三方を鏡川に囲まれた地形を利用して、戦国時代には「小浜城」が築かれていました。地名がそのことを今に伝えていきます。今では、丘の上に城ノ平運動公園が整備されソフトボール場と多目的運動場があります。川には魚が群れ泳ぐ淵や瀬が自然な河原の姿を織りなし、キャンプや川遊びをするには絶好のポイントです。夏にはたくさんの子どものたちの声が谷間に響きわたります。



トイレ施設あり